



～中区SDGs商店街プロジェクト～ 小学校が商店街を応援します！



中区では、区内商店街の活性化を目的とした「商店街魅力アップ事業」の一環として、「SDGs 商店街プロジェクト」を推進しています。

令和5年度は、ヨコハマSDGsデザインセンターと連携し、大鳥小学校児童の皆さんと「商店街応援シードペーパー」を作成し、それを中区民祭り「ハローよこはま2023」等、区内のイベントにおいて配布することで、商店街の魅力PRを行います。

また、取組の開始にあたり、シードペーパー®を実際に作成するワークショップを大鳥小学校にて実施します。

1 中区SDGs商店街プロジェクト

中区SDGs商店街プロジェクトとは、小学校をはじめとした様々な主体との連携により、教育、地域連携、社会貢献活動、エシカル消費といった視点での商店街の魅力を広く発信するとともに、こどもたちの商店街や地域に対する愛着を醸成することを目的とした取組です。

2 商店街応援シードペーパーについて

シードペーパー®とは、有限会社スूप（鎌倉市）が販売する、さまざまな花の種をすきこんだリサイクルペーパーで、ひと晩水につけて土に埋めると数日で発芽し、やがてお花を咲かせます。

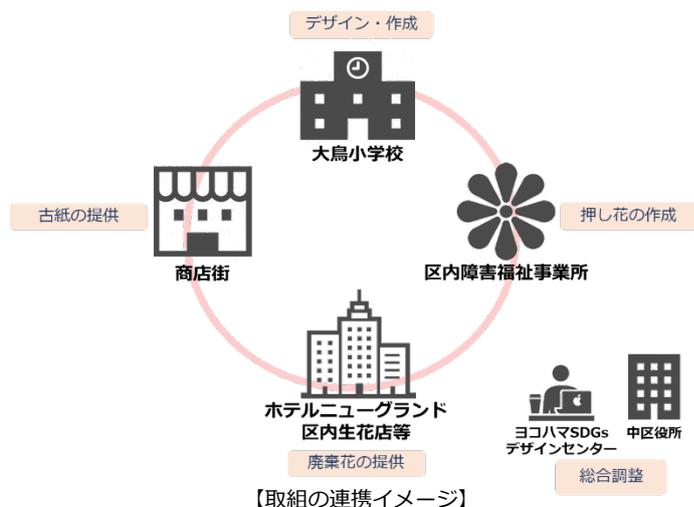


左：
シードペーパー

右：
シードペーパーから
発芽している様子

「商店街応援シードペーパー」では、商店街が原料の一部となる古紙の提供、大鳥小学校の児童がデザイン・作成を行うほか、中区ロスフラワープロジェクト※の一環として、ホテルニューグランドや区内生花店により提供された廃棄花を原料に、区内障害福祉事業所によって作成された押し花をシードペーパーの装飾として活用します。

取組全体の総合調整は中区役所とヨコハマSDGsデザインセンターが行っています。



※中区ロスフラワープロジェクト

区内ホテル等から提供されたロスフラワー（美しい状態で廃棄されてしまう花）を様々なパートナーシップのもと、リースづくりや福祉作業所での活用などを通して、SDGsを推進する取組。

参考：「中区ロスフラワープロジェクト」スタート！（令和4年11月1日記者発表）

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/naka/2022/1101_LossFlower.html



3 シードペーパー紙すきワークショップ

実施内容：①SDGsについて（ヨコハマSDGsデザインセンター）
②シードペーパー紙すきワークショップ（有限会社スープ）

日 時：令和5年9月21日（木）

第1回 8時40分～

第2回 10時40分～

第3回 13時00分～

※各1時間半程度、
いずれも同じ内容となります。

場 所：横浜市立大鳥小学校
（中区本牧町1-251）

参 加 者：横浜市立大鳥小学校4年生児童



同校の児童が商店街を応援するために
取り組んでいる「にじいろプロジェクト」で
作成されたロゴマーク

4 ワークショップの取材について

取材をしていただける場合は、9月20日（水）17時までに下記の間合せ先へご連絡ください。

<参考：中区民祭り「ハローよこはま2023」>

開催日時：令和5年11月12日（日）10時～16時

会 場：象の鼻パーク（みなとみらい線日本大通り駅 徒歩5分）



<参考：ヨコハマSDGsデザインセンター>

横浜市と民間事業者が共同で設立・運営する組織で、SDGsの達成に向けて、市内外の多様な主体が持つニーズとシーズをつなぎ合わせ、横浜における環境・経済・社会的課題を解決するための中間支援組織です。

お問合せ先		
中区地域振興課長	木村 友之	Tel 045-224-8130